

平成 19 年 死亡 災害 一 覧 表

富山労働局

番号	発生日	業 種	起 因 物	事 故 の 型	所 轄 署	性 別	年 齢	経 験 年 数	災 害 発 生 状 況
1	19.1.5	金属製品製造業	玉掛用具	飛来・落下	富山署	男	55	40	溶接加工を終えた搬送機械の鋼製架台（長さ4m、重さ470kg）を天井クレーンで吊り、仕上げ場所へ移動中、吊り荷が落下し、被災者の顔面に当たった。
2	19.3.2	金属製品製造業	金属材料	崩壊・倒壊	富山署	男	19	0.8	NCフロアボーリング盤により工作機械フレーム（約2t）の穴あけを作業を行うため、油圧ジャッキを用いてフレームを乗せている架台調整を行っていたところ、フレームが被災者に向かって倒れ、その下敷きになった。
3	19.5.12	建築設備工事業	電力設備	感 電	富山署	男	40	10	工場屋上に設置された高圧受電設備（キュービクル）修繕工事において、腐食した入り口扉の敷居を補強するため、ステンレスフレームを扉を開け裏側へ手をまわし電動ドライバーでネジ止めしていたところ、入り口から約30cmのところにある充電部（6,600ボルト）に接近あるいは接触し感電した。
4	19.6.7	一般貨物自動車運送業	トラック	交通事故（道路）	魚津署	男	43	9	飛騨市神岡地内の国道41号線において、被災者が運転する大型トレーラーに反対車線を走行していた軽トラックが車線を越えて正面衝突し、はずみで大型トレーラが反対車線側の酒店倉庫に突っ込み、運転席と倉庫に挟まれ押し潰された。
5	19.7.26	上下水道工事業	高温・低温環境	その他	富山署	男	30	0.2	国道沿いの下水道工事現場において、9時から16時過ぎまで手元作業に従事していた被災者は、10時、12時、15時の休憩時に水分を取るも、継続して屋外にいたために熱中症に罹患した。16時15分ころからふらつき等奇行動が現れ、16時30分頃倒れた。病院に搬送されるも19時30分頃死亡した。
6	19.8.9	砂防工事業	トラック	交通事故（道路）	富山署	男	59	44	工事現場での作業終了後、被災者が運転する会社所有の作業用トラックに同僚2人を同乗させ会社の駐車場に向かって国道359号線を走行中、道路左側の案内標識柱に衝突した。
7	19.9.18	旅館業	有害物	有害物等との接触	魚津署	男	55	0	北アルプスの山小屋で、従業員の被災者が午後4時頃に従業員用の浴室においてガス湯沸かし器を使用して入浴中、ドアをし締め切っていたため不完全燃焼を起こし、一酸化炭素中毒により死亡した。
8	19.10.16	漁業	その他の乗り物	おぼれ	高岡署	男	42	2	被災者が乗った伝馬船（1.1t）を漁船（19t）でえい航して定置網漁場に向かっていたところ、けん引ロープが切れて伝馬船が転覆し、被災者が海に投げ出され死亡した。
9	19.10.30	道路建設工事業	立木等	激突され	富山署	男	72	2	被災者ほか2名で杉木をチェーンソーで伐倒していたところ、伐倒した杉木の枝払い作業を行っていた被災者の方へ伐倒木が倒れ被災者の頭部を直撃した。被災者は病院に収容されたが7日後に死亡した。
10	19.11.20	その他の事業－その他	トラック	激突され	砺波署	男	57	2	被災者が農協の資材配送センター敷地内の駐車場で融雪装置の点検作業を行っていたところ、敷地内に設置してある飲料水の自動販売機に飲料水を買いに立ち寄った2トンドンプトラックにはねられ死亡した。
11	19.11.30	その他の土木工事業	通路	墜落、転落	高岡署	男	70	1	仕事を終えた被災者らがワゴン車内で他の現場に配置された同僚を待っていたとき、被災者が「トイレに行く」といって外へ出て近くで用を済ませようとした際誤って約3.8m下の道路へ墜落した。